主催:日本カード情報セキュリティ協議会 後援:公益社団法人 日本通信販売協会 「加盟店向けカード情報の脆弱性対策および不正利用防止対策セミナー」で講演

PCI DSS 準拠を進めるクラウドサービス 「PCI DSS Ready Cloud」や、店舗向けのサブスクリプション(継続課金)決済端末およびゲートウェイサービス「Smart TG」を展開する株式会社リンク(本社:東京都港区、代表取締役社長:岡田元治、以下リンク)は、2025年12月4日に開催する日本カード情報セキュリティ協議会主催/公益社団法人日本通信販売協会後援「クラウドで実現:加盟店向けカード情報の脆弱性対策および不正利用防止対策」セミナーで講演します。

近年、クレジットカード情報の漏洩事件は後を絶たず、EC における不正利用の巧妙化も進んでいます。セキュリティの脅威が日々変化する中、加盟店は最新動向のキャッチアップや重層的なセキュリティ対策が求められています。

本セミナーでは、通信販売業界の最新動向や情報流出の統計データに加え、最新ガイドライン 6.0 に対応するためのクラウドを活用した具体的なセキュリティソリューション、不正検知の最新手法など、有益な情報をご提供いたします。

■ 開催概要

セミナー名:クラウドで実現:加盟店向けカード情報の脆弱性対策および不正利用防止対策

日時: 2025年12月4日(木) 14:00~18:00

会場:株式会社サーバーワークス東京オフィス ANNEX (現地開催)

対象:クレジットカード情報の脆弱性対策および不正利用防止に関心のある加盟店

参加費:無料

主催:日本カード情報セキュリティ協議会(JCDSC) クラウドサービス部会

後援: (公社) 日本通信販売協会

■ 参加お申し込みはこちら

定員に限りがございます(40名)。満席になり次第、締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

開催概要:https://www.jcdsc.org/news/251105.php

参加申込み・問合せ専用フォーム: https://forms.gle/avymSeHRgShxFXp58

※企業のセキュリティ設定によりフォームにアクセスできない場合は、上記ページ内記載のメールアドレスにご連絡ください。

■セミナーのハイライト

通販業界の最新動向とセキュリティ対策

日本通信販売協会(JADMA)より、健全な発展に向けた最新の取り組みと、加盟店に求められるセキュリティ対策を解説いたします。

データで見る!最新の脅威と傾向

クレジットカード情報流出事件に関する統計や、EC における不正利用の最新傾向をデータに基づいて深く掘り下げます。

クレジットカード・セキュリティガイドライン※1 6.0 対応

MOTO 加盟店向けの具体的な不正利用防止策、不正検知・承認率可視化による決済マネジメント、クラウドを活用した内外のセキュリティ戦略など、各社のソリューションを紹介します。

※1 安全・安心なクレジットカード利用環境を整備するため、クレジットカード会社、加盟店、 PSP※2 等のクレジットカード決済に関係する事業者が実施すべきクレジットカード情報の漏えい 及び不正利用防止のためのセキュリティ対策の取組を取りまとめたものです。

なお、同ガイドラインは、経済産業省が所管する「割賦販売法(後払い分野)に基づく監督の基本 指針」において、同法に規定するセキュリティ対策義務の「実務上の指針」として位置づけられて います。

※2 Payment Service Provider の略。インターネット上の取引において EC 加盟店にクレジットカード決済スキームを提供し、カード情報を処理する事業者。

参加者交流会による情報交換

休憩時間には、登壇者や参加の皆様との情報交換・交流の場を設けております。

株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼動台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク・ベアメタルクラウド」を軸として、6年連続シェア第1位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、様々なサブスクリプション型サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年 10 月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。 事業の詳細は、https://www.link.co.jp/をご覧ください。

★リンクが運営するメディアサイト 「最適なサービスで一歩先行く組織へ」ビジネスに伴走する課題解決メディア『 LINK Watch! 』 https://watch.link.co.jp/